

授業科目名	福祉行財政と福祉計画	科目コード	K1604P05
英文名	"Social Welfare Administration		

科目区分	子どもと家庭・地域の自立支援
------	----------------

職名	非常勤講師	担当教員名	岡本 達也
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	金曜日	時限	5限目
開講時期	4年前期	授業の方法	講義
必修・選択	自由	単位数	2単位

授業の概要	<p>国・都道府県・市町村の役割や相互の関係と実施体制を学び、国と地方における財政のポイントを整理しながら、福祉行財政の現状や動向を見ていきます。福祉計画では、福祉計画の意義や目的を理解しながら、具体的な福祉計画（地域福祉計画、老人福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画、障害福祉計画および次世代育成支援行動計画）の内容や特徴について学びます。オンデマンド学習を主体としますが、授業時間の2/3はインプット、1/3はアウトプットとします。授業時間中にアウトプットとして小テスト、小レポートを提出していただき、出席とします。</p>		
-------	---	--	--

キーワード	福祉行財政	福祉計画			
-------	-------	------	--	--	--

到達目標	1) 福祉行政の組織および国と地方自治体の関係について説明できる。(20%)
	2) 社会保障関係費や民生費の現状を説明できる。(20%)
	3) 福祉行政を担う専門機関や専門職について説明することができる。(20%)
	4) 具体的な福祉計画について根拠法と関連付けて解説できる。(20%)
	5) 福祉行財政と福祉計画の横断的な理解ができる。(20%)

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクールソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	福祉行財政と福祉計画 戦後の社会福祉の法制度の展開過程を理解する。また、今日の社会福祉の中で重要な手法となっている福祉計画が登場した背景や考え方について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第2回	福祉行政の組織 国の福祉行政を担っている機関・組織について理解する。また、地方自治体を整理したうえで、福祉行政を担っている地方自治体の組織について理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第3回	社会福祉基礎構造 法制度や福祉行政の実施体制を規定する社会福祉の基礎構造について、実践的な観点から理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第4回	財政と社会福祉 財政、予算とは何かを理解する。また、社会保障給付費について整理し、その現状について理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第5回	一般会計予算と社会保障関係費の動向 国の一般会計予算の歳出・歳入について整理し、その現状について理解する。また、社会保障関係費について整理し、その現状を理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第6回	地方自治体の財政と民生費の動向 地方自治体の財政における歳出と歳入について整理し、その現状について理解する。また、民生費について整理し、その現状を理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第7回	専門諸機関 福祉行政を担っている専門機関に理解する。また、各専門機関と国、都道府県、市町村の実施体制との関係について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第8回	専門職 福祉行政を担っている（法律による国家資格、法律によって指定された教育機関や専門機関による公的資格、民間の機関が認定する資格を有した）専門職について理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分

第9回	福祉計画の目的と意義 福祉援助の実施・提供機関において個別援助に関わる社会福祉士が、地方自治を目指す「福祉計画」に関わる目的や意義を理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第10回	福祉計画の理論と技法 福祉計画の概念や類型、計画の過程モデルとその特徴、ニーズ把握の技法、計画の評価の技法、住民参加の次元と技法についてそれぞれ理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第11回	福祉計画の事例研究の視点 「地域特性・福祉特性」「福祉計画の契機・主体・対象・方法」「福祉計画の類型・関連・内容」「福祉計画の機能」「福祉計画の推進体制」の枠組みで分析していく視点を理解する。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第12回	老人福祉計画・介護保険 高齢者分野の福祉計画である老人福祉計画と介護保険事業計画の内容を理解する。また、それらが法定化されるまでの歴史的経緯や社会的背景について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第13回	障害者計画・障害福祉計画 障害者分野の福祉計画である障害者計画と障害福祉計画の内容を理解する。また、それらが法定化されるまでの歴史的経緯や社会的背景について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第14回	次世代育成支援行動計画 児童・家庭分野の福祉計画である次世代育成支援行動計画の内容を理解する。また、それが法定化されるまでの歴史的経緯や社会的背景について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第15回	地域福祉計画 地域福祉計画の内容を理解する。また、それが法定化されるまでの歴史的経緯や社会的背景について学ぶ。	
	【予習】テキストの予習をおこなう。	2分
	【復習】テキストの復習をおこない、図書館などで関連文献を調べ理解を深める。	2分
第16回	期末試験	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>学期末試験(60%) 毎回の授業中に取り組み、時間内に提出していただく課題・レポート(40%) 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。 ディプロマ・ポリシー配分比率： 人間性30% 社会性35% 専門性35%</p>		
使用資料 <テキスト>	『福祉行財政と福祉計画』 中央法規出版	使用資料 <参考図書>	適宜、別途案内する。
授業外学修等	<p>授業全体において課題・レポートなどの提出を指示し、その課題・レポートなどのフィードバックを行うことがある。次回の学習範囲について教科書を読んだの予習、ノート整理など授業の復習をするとともに、日々の新聞・テレビなどの福祉行財政関連の報道に注目しておくこと。</p>		
授業外質問方法	<p>授業終了時に質問に応じるほか、適時メールでの質問に応じる。</p>		
オフィス・アワー	<p>適宜、別途案内する。</p>		